

言語生成 AIの学習内容による性質の違いについて

LC II 情報班

研究の動機

現在の社会ではAIが私たちの生活の一部となりつつある。AIにはそれぞれ様々な言語モデルが存在する。言語モデルとは、与えられたテキストデータを正確に処理し、そのテキストに基づきAIが応答するための文章を生成する能力を担う存在である。そこで、私達は言語モデルによっていくつかの返答に違いが生まれるのはいかと考え、本研究に取り組むことにした。

研究方法について

ローカル環境で言語モデルを動かすことができるollamaを用いてChat-GPTやPhi-3などの様々な言語モデルのAIを作成する。その後、それらに哲学や政治、文学や詩の感想など種類やジャンルの異なる質問をし、言語モデルの返答から言語生成の特徴を分析する。

仮説

AIはそれぞれ異なる種類の言語モデルによって文章を作成しているため、返答に違いが生まれる。それらの言語モデルによる文章作成の特徴や学習したデータによる影響などを具体的に調査することによって、各言語モデルの秀でた能力を明らかにしてより効率的にAIを利用することができる。

研究の詳細

Ollamaを用いて様々な言語モデルをユーザーと応答できる状態にする。言語モデル(AI)に主観的な意見を問う質問や、明確に答えが存在する質問をして、得られる返答から各言語モデルの思考の特徴について調査を行う。